

名城大学 通信

2010年 5月 No.39

MEIJO UNIVERSITY



優勝、佐藤弘章選手!

全日本ショートトラック選手権男子500メートル

川口ひろし氏 提供

01-02
学長からのメッセージ

03-09
CAMPUS NEWS

- ・C&C賞表彰式典で板倉教授が記念講演
- ・京都賞授賞式に赤崎教授が出席
- ・薬学研究所修了生が学会奨励賞を受賞
- ・公認会計士合格者が下山学長と懇談
- ・法学部卒業生が米国NY州の司法試験に合格
- ・農学部卒業生が弁理士試験に合格
- ・司法書士合格者が下山学長らと懇談
- ・全日本ショートトラック選手権優勝!
- ・アメフト部杉山選手に日本スポーツ賞
- ・3年連続の3位に。つくばで女子駅伝部
- ・“甲子園ボウル”まであと一歩
- ・第1回全日本ラクロス大学選手権大会で4位
- ・卒業生が本を出版
- ・クラブ成績報告
- ・18団体と42人を学長表彰
- ・SRC同好会が「名古屋市長賞」受賞
- ・第2回ホームカミングデー開催
- ・自然と共に生きる

10
名城大学ECO NEWS
親子里山自然教室

懐かしい写真

11-12
MS-15(2010年度)戦略プラン

13-14
平成22年度事業計画について

15
平成22年度予算について

16
名城大学教育振興資金
ご協力のお礼、お願い

17-19
寄付者ご芳名

20
入学センターからのお知らせ

21
校友会からのお知らせ

22
名城大学サービスからのお知らせ

学長からのメッセージ

～2010年という年 新入生、在學生、そして卒業生へ～



◆ 2010年、開学84年を迎えた名城大学は学部、大学院合わせて3,318人の卒業生を送り出し、新たに3,837人の新入生を迎え入れました。卒業生そして新入生の皆さんの門出に際し、2点申し上げます。

1つ目として、21世紀においては世界人口の爆発的増加に基因する食糧不足問題などグローバルな観点から解決すべき問題や、国内においては少子高齢化社会における福祉国家の実現の問題、社会全体としての活力の問題など、解決すべき課題が山積しています。新入生を含む在学生の皆さんには、これらの問題を自分の頭で真剣に考え、解決の道を探るために、自身の専門の学問分野だけではなく、理系の人であれば、政

治・経済・哲学や文学などに対して、また、文系の人であれば、自然科学も含めた幅広い分野に対しても、できるだけ広い関心をもって、講義や書物等を通じて、幅の広い、また深い教養を身につけていただきたいと思います。どのような道に進むにせよ、それが将来の皆さんの血となり肉となるのだということを肝に銘じておいてください。

2つ目として、新入生の皆さんにとって、名城大学は新たな母校となります。また、この春に卒業したばかりの皆さんにとっては、母校である名城大学を出航し、社会の荒波の中に漕ぎ出したところだと思います。母校というのは、文字通り母なる学び舎、すなわち自分がそこで学び、卒業し

た学校のことを意味すると同時に、母なる港、すなわちその船が根拠地としている港のことをも意味します。母なる学び舎である母校を卒業して社会に出て行く卒業生の皆さん一人ひとりには、母なる港である母港を出港して大海原に出ていく船そのものです。港に出入りする船の数が多ければ多い程、港は栄えます。

卒業生の皆さんも、新入生の皆さんも、もちろんすでに在学生の皆さんも、名城大学という母校(母港)をベースとして、これからの多様なご活躍を大いに期待しています。

名城大学 学長

下山 宏

卒業式・入学式の風景

- 1 【高校卒業式】在学生の別れのあいさつに涙する卒業生たち(ダンス部)
- 2 【大学卒業式】親子同時卒業で話題となった谷村昭次さん・春名さん(いずれも法学部)
- 3 【高校入学式】式辞を述べる鈴木恒男学長
- 4 【大学入学式】式辞を述べる下山学長

PRIZE C&C賞表彰式典で板倉教授が記念講演

財団法人NEC C&C財団(理事長・佐々木元NEC特別顧問)の2009年度「C&C賞」の表彰式典が昨年11月25日、東京都港区赤坂のANAインターコンチネンタルホテル東京で行われました。受賞者は理工学部の板倉文忠教授とロナルド・リベスト・マサチューセッツ工科大学教授ら3人のグループの計4人。板倉教授の受賞理由は「音声分析合成による高効率音声符号化技術の先駆的研究」で、財団の佐々木理事長より賞牌と賞金(1,000万円)が贈られました。

板倉教授は参列者約100人を前に「回顧音声分析合成の研究MTPARCORSRILSP」のテーマで記念講演を行い、現在、精力的な研究開発が進められて

いる音声対話システムが「巨大なソフトウェアシステムである」と指摘。それ故、その構成要素の中に数理的に脆弱なものが多々見受けられ、こうした弱点を取り除き理論的にも強化してこそ、信頼できる人間・機械間の対話が実現されると考えられる」と述べました。

C&C賞は1985年に創設された賞で、情報処理技術、電気通信技術、半導体デバイス技術、およびこれらの融合する技術分野(C&C分野)の開拓または研究に関する功労者を顕彰する賞です。本学関係者では1998年度に理工学部の赤崎勇教授も受賞しています。



NEC C&C財団 佐々木元理事長(左)と板倉文忠教授(右)

板倉教授は「受賞研究は名古屋大学大学院時代に、勢いで書いた論文がベースになりましたが、事業化までには経験を積んだ優れた研究者たちのフォローがありました。携帯電話の必要性が高まった世界的なニーズにも後押しされたと思います。表彰式典には、立派になった教員たちも顔を出してくれました」と喜びを語っていました。

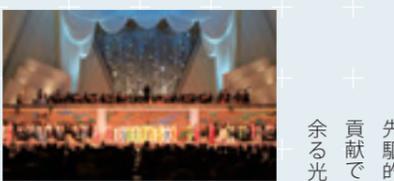
PRIZE 京都賞授賞式に赤崎教授が出席

第25回京都賞授賞式が昨年11月10日、国立京都国際会館で行われ、理工学部赤崎勇教授が出席しました。

京都賞は科学・技術や思想・芸術の発展への貢献をたたえるもので、今回で四半世紀



記者会見でメダルとディプロマを披露する赤崎勇教授



豪華絢爛な授賞式

となる25回目を迎えます。また、ノーベル賞が近年、先端技術なども対象とするようになり、両賞の重複受賞者が計6人にのぼる。国際的にも権威のある賞です。受賞理由は、窒化ガリウムのpn接合の先駆的実現による青色発光素子発展への貢献です。受賞者謝辞で赤崎教授は、「身に余る光栄です。素晴らしい研究仲間、優秀な学生、そして多くの協力者に恵まれて仕事ができたと大変幸せに思います」と述べました。

授賞式会場へは800人余りが招かれ、下山宏学長も同席しました。



記念講演の様子

ALUMNI 公認会計士合格者が下山学長と懇談

平成21年度の公認会計士試験に合格した2人が天白キャンパスを訪問し、下山宏学長と懇談しました。



古田雄大さん 渡邊崇さん

合格したのは渡邊崇さん(平成21年3月経済学部産業社会学科卒)と古田雄大さん(平成18年3月理工学部交通科学科卒)の2人です。

2人は、エクステンション講座で簿記を受講し、その後在学中から専

門学校に通い、1日10時間以上の勉強の末、合格をつかいました。

公認会計士試験は、膨大な量の勉強をしなければなりません。勉強した人や勉強を頑張ることができる人なら確実に合格できる試験なので、後輩の方で目指そうと思う方はぜひチャレンジしてみてください」と2人は話していました。

ALUMNI 法学部卒業生が米国NY州の司法試験に合格

2004年3月法学部法学科イブニング履修卒業の加藤大登さんが米国ニューヨーク州の司法試験に合格しました。11月20日、弁護士登録の手続きの關係で本学に立ち寄り、下山宏学長と懇談しました。

加藤さんは株式会社デンソーに勤務しています。ニューヨーク州の司法試験を受



加藤大登さん(手前)、下山宏学長(右)、佐藤文彦教授(左)

験することを会社に申し出て、そのような制度がなかった会社を説得し、名城大学法学部に編入学。アメリカのロースクールを卒業後、受験5回目まで司法試験に見事合格しました。加藤さんは在学中、友人と2人で法学部の佐藤文彦教授の指導を受けようと、国際私法のゼミを夜間に開講してもらったため、直談判したこともあったそうです。

働きながらの通学や語学、特に英会話に大変苦労されたそうですが、加藤さんは「言葉で発したことで、思いが強くなった。目標を立てて努力すれば、結果はついてくるし、夢はかなう」と話していました。

ALUMNI 薬学研究科修了生が学会奨励賞を受賞

平成11年3月に薬学研究科を修了し、現在、名古屋セントラル病院薬剤科に勤務する薬剤師坂野昌志さんが、昨年10月24・25日に長崎市の長崎ブリックホールで行われた第19回日本医療薬学会年会で「日本医療薬学会奨励賞」を受賞し、受賞講演を行いました。

坂野さんは「薬剤師が吸入療法に貢献するための科学的根拠の構築と適用」と題し、気管支喘息の治療において、科学的根



坂野昌志さん

拠を基にした吸入指導方法標準化のための基準作成が、呼吸機能の改善に有効であったことなどを発表しました。

ALUMNI 農学部卒業生が弁理士試験に合格

最難関資格の1つである弁理士試験に、平成7年3月農学部農芸化学科卒業の中村龍彦さんが合格しました。2009年度の弁理士試験は、受験者が9,517人に対し、最終合格者は813人、合格率8.5%でした。



中村龍彦さん

合格なので、うれいというよりやっと終わった、という感じがしています。これで多少家族

サービスができるかな」と安どの表情を浮かべました。現在、名古屋市中区にある大同特殊鋼株式会社の技術部知的財産室で、知識やこれまでの経験を生かし業務を行っています。さらに、合格してからは英語の勉強もされており、将来の活動において、海外のエンジニアとの交渉を視野に入れています。弁理士の魅力について中村さんは、「知的財産を扱うプロの最高峰であり、プロとしての自覚を持つことができます。弁理士に興味のある方がいたら、是非チャレンジしてほしい」と話しました。

ALUMNI 司法書士合格者が下山学長らと懇談

平成21年度の司法書士に合格した2人が天白キャンパスを訪問し、下山宏学長らと懇談しました。

合格したのは加古大倫さん(平成19年3月法学部応用実務法学科卒)と加藤良太さん(平成20年3月法学部法学科卒)の2人。本学からは下山学長ら、木村裕三法学部長と、2人を指導した法学部の八神聖特任教授が列席しました。

加古さんは「3年生から司法書士の勉強を始めました。平均6〜7時間、直前期には早起きから夜寝るまで勉強して、合格を勝ち取りました。1〜2年後に独立開業したいと考えています」と努力の末の合格

であることを話しました。また、加藤さんは「友人が司法書士を目指していて、一緒に勉強を始めました。エクステンションの司法書士講座は、八神先生をはじめ先生方が熱心に教えてくださいました。また、先生方は名城大卒で、受講生の中から毎年合格者が出ているので、意欲・希望を持って勉強することができました」とエクステンションを生かして合格したことを話しました。



合格者の加古大倫さん(手前左)、加藤良太さん(同右)、下山宏学長(後列右)、八神聖特任教授(同中)、木村裕三法学部長(同左)

クラブ成績報告

所属	クラブ名	開催期間	場所	大会・試合の成績、結果
体	馬術部	12月23日～24日	愛知県森林公園乗馬施設	第36回愛知学生馬術競技会 <馬場馬術第2課目>3位(ラスカル号)、4位(ダイヤモンド号)【農2・武馬有里奈】 <障害飛越60>5位(ハローアゲイン号)【都3・服部純樹】
体	バドミントン部	10月16日～17日	名古屋市名東スポーツセンター	第29回愛知大学バドミントン選手権大会 <男子団体>3位、<女子団体>ベスト8
		12月7日～12日	名古屋市天白スポーツセンター 他	第110回東海大学バドミントン選手権大会 <男子団体>2部2位 <入替戦>勝利(1部昇格)、<女子団体>2部4位(2部残留)
		12月14日～18日		第31回東海学生新人バドミントン選手権大会 <男子ダブルス>ベスト8【済4・大石孝一、営2・赤尾宗彦】、<女子ダブルス>ベスト16【人2・平田美穂、理1・亀山萌】
体	バレーボール部	9月19日～10月25日	AGUスポーツセンター	平成21年度第128回東海大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会 4位
		11月30日～12月6日	東京体育館 他	2009年度第62回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会 2回戦敗退
体	ハンドボール部	11月6日～11日	石川県 いしかわ総合スポーツセンター	平成21年度高松宮記念杯男子第52回全日本学生ハンドボール選手権大会 1回戦敗退
体	洋弓部	12月12日～13日	愛知県武道館	2010年度東海学生アーチェリーインドア選手権大会 4位【人3・西島美奈】
体	ライフル射撃部	11月21日～22日	愛知県総合射撃場	第38回中部学生ライフル射撃新人戦 団体1位、個人1位【法1・平川貴彩】、5位【法1・池内理奈】、6位【法1・笹川竜馬】、9位【理1・宮内大地】 第15回中部学生ライフル射撃不朽戦 団体1位、個人1位【法4・望月貴裕】、7位【法4・尾崎友香】、9位【法4・重田真吾】
体	ラクロス部	11月8日	瑞穂運動公園陸上競技場	第18回東海学生ラクロスリーグ戦(男子)ファイナル 優勝
		11月28日～29日	大井ふ頭中央海浜公園 他	全日本ラクロス大学選手権大会 4位
体	ラグビー部	11月8日～11月22日	瑞穂ラグビー場	2009年度東海学生ラグビー戦 決勝リーグ 3位
体	陸上競技部	10月17日～18日	瑞穂公園陸上競技場	第37回名古屋支部陸上競技選手権大会 <400mH>3位【理3・谷口佳弘】、<800m>5位【理3・岡田博憲】、<4×100mR>7位、<4×400mR>6位
		12月6日	武豊港開港100周年記念緑地公園	第71回東海学生駅伝対校選手権大会 9位
		12月13日	庄内緑地公園	駅伝カーニバル兼2010年第64回名岐駅伝競走大会予選会 <一般男子>2位
		2月7日	大垣城ホール前～中日新聞社	第64回名岐駅伝競走大会 24位
		2月28日	犬山市 名証犬山総合運動場	第32回読売犬山ハーフマラソン <登録ハーフ大学男子>21位【法3・伊藤友明】
オ	将棋部	11月14日～22日	千種生涯学習センター	秋季中部学生将棋大会 <団体戦>準優勝、<個人戦>準優勝【理3・源川諒】
オ	舞踏研究会	11月1日	立命館大学衣笠キャンパス	東西対抗戦 <パノの部>5位【法2・金原亮司】
		1月24日	愛知大学大ホール(豊橋キャンパス)	第41回中部日本学生競技ダンス選手権大会学年別戦 “2年生の部”<ワルツ>1位【理2・岡俊宏】、<タンゴ>1位【理2・岡俊宏】、“3年生の部”<ワルツ>1位【法3・村澤俊也】、<フォックス>2位【法3・村澤俊也】、<クイック>1位【法3・村澤俊也】、<チャチャ>3位【法2・金原亮司】、<ルンバ>3位【法2・金原亮司】
理	エコノパワークラブ	10月10日～11日	栃木県 ツインリンクもてぎ	第29回本田宗一郎杯Hondaエコノパワー燃費競技全国大会 グループⅢ(大学・短大・高専・専門学校クラス) 2位(MEGV-2004)、4位(NOVA)、41位(名城大学B)
理	空手道部	11月1日	名古屋市天白スポーツセンター	天白区大会(段の部)<組手>優勝【理1・秋田真和】、準優勝【理2・梁川健造】、<形>準優勝【理1・秋田真和】、(級の部)<組手>優勝【理2・安形卓也】、<形>準優勝【農2・木原嵩博】
		12月20日	三重県 あさけプラザ体育館	第36回日本空手道松清館連合選手権大会 <組手>優勝【理2・安形卓也】、<形>4位【理1・秋田真和】
理	バドミントン部	12月13日	日進市スポーツセンター	NTN日進オープンバドミントン大会 予選リーグ敗退
薬	男子バレーボール部	12月6日	大阪薬科大学	六葉戦 2位
薬	女子バレーボール部	12月6日	大阪薬科大学	六葉戦 3位
薬	サッカー部	12月6日	愛知医科大学	東海医歯薬大会 優勝
薬	ソフトテニス部	11月28日～29日	滋賀県立彦根総合運動場	平成21年度秋季東海医歯薬ソフトテニス大会 <女子団体戦>優勝、<女子個人戦>2位【薬1・山本彩織、薬1・篠崎友菜】、4位【薬2・瀬尾愛加、薬2・山影祐子】
薬	卓球部	3月23日～26日	岸和田市総合体育館	第70回西日本医歯薬学生卓球大会 <女子団体>8位
薬	バスケットボール部	12月19日～20日	大垣市北部体育館 他	東海医歯薬大会 <男子>2回戦敗退、<女子>1回戦敗退
		3月11日～12日	摂南大学寝屋川キャンパス	第37回関西西薬学生バスケットボール大会 <男子>準優勝
薬	バドミントン部	10月31日～11月3日	ウイングアリーナ刈谷 他	第44回東海医歯薬科学生バドミントン大会 <男子シングルス>3位【薬4・千葉俊輔】、<女子シングルス>16位【薬4・荒木智香子】、<男子ダブルス>16位【薬4・千葉俊輔、薬4・近藤信吾】、<女子団体戦>4位
		3月27日～28日	静岡県立大学体育館	四葉バドミントン大会 シングルス <男子1部>2位【薬4・千葉俊輔】 <男子2部>2位【薬2・吉村昭彦】、4位【薬4・伊藤慶哉】、ベスト8【薬3・影本渉】 <女子1部>2位【薬1・伊藤優】、ベスト8【薬1・矢代有梨菜】 <女子2部>2位【薬1・楠木彩夏】、4位【薬1・伊藤沙恵】
				ダブルス <男子1部>2位【薬4・千葉俊輔、薬4・近藤信吾】 3位【薬2・柴田祐一、薬3・西本辰也】 <女子1部>優勝【薬4・荒木智香子、薬1・伊藤優】 <女子2部>優勝【薬3・浅井里英美、薬3・加藤美穂】、3位【薬1・伊藤沙恵、薬1・楠木彩夏】、4位【薬2・可児一葉、薬2・林真佐子】
薬	ラグビー部	11月29日	大阪薬科大学	大阪薬科大学交流戦 2敗
薬	相撲部	7月26日	堺市大浜公園相撲場	第34回西日本学生相撲個人体重別選手権大会 <65kg未満級>3位【農2・佐々木雄太】(全国体重別選手権大会に選抜)
		9月20日	川崎市富士見公園相撲場	第34回全国学生相撲個人体重別選手権大会 <65kg未満級>1回戦敗退【農2・佐々木雄太】

クラブ成績報告 [3月28日終了分まで]

所属	クラブ名	開催期間	場所	大会・試合の成績、結果
体	アメリカンフットボール部	9月6日～11月3日	四日市ドーム 他	第35回 東海学生アメリカンフットボール秋季リーグ戦 優勝(5戦全勝)
		11月14日～29日	兵庫県 王子スタジアム 他	全日本大学選手権大会 ベスト4
体	居合道部	11月29日	摂南大学体育館	第24回全日本学生古武道連盟大会 演武優秀賞
体	ウェイトリフティング部	10月4日	関西大学重量拳練習場	第45回西日本学生新人ウェイトリフティング選手権 <62kg級>3位【理2・宮崎竜平】、4位【済2・名倉伸太郎】、<69kg級> 8位【都1・本田純一】、9位【済2・古橋和也】
体	ウェーデルンスキー同好会	2月22日～26日	長野県北志賀高原高社山よませスキー場	第31回東海学生基礎スキー選手権大会 男子総合6位
体	弓道部	11月1日	愛知工業大学弓道場	第53回東海学生弓道秋季リーグ戦 第4部優勝決定戦 勝利(入替戦進出)
		11月8日	名古屋工業大学弓道場	第53回東海学生弓道秋季リーグ戦 入替戦 勝利(3部昇格)
体	航空部	3月17日～23日	木曾川滑空場	グライダー競技会 団体4校中4位 2部競技・個人5位【理3・吉田大起】、個人7位【理1・中嶋乾裕】
体	硬式野球部	9月4日～10月26日	名城大学日進総合グラウンド野球場 他	平成21年度秋季リーグ戦2部 <リーグ戦>優勝(8勝4敗勝ち点4、勝率0.667) <入替戦>2部残留決定(0勝2敗)
体	硬式庭球部	11月14日	名城大学日進テニスコート	平成21年度全日本大学対抗テニス王座決定試合 東海地区予選 東海大学対抗テニスリーグ戦 第4部・5部入替戦 敗北
		2月20日～25日	各大学テニスコート	平成22年度第14回東海学生チャレンジテニストーナメント大会予選 準決勝進出【済3・水谷直樹、理2・宇佐見啓】
体	ゴルフ部	11月10日～11日	南山カントリークラブ	第37回会長杯争奪中部学生ゴルフ選手権競技 10位【理1・下置麻琴】
体	サイクリング同好会	12月13日	犬山市 リトルワールド	リトルワールドサイクルミーティング第5戦 ビギナークラス 2位【農1・杉本慎一郎】、5位【理3・佐藤周平】
体	自動車部	11月29日	三重県 山室山ダートコース	ノーマルカー ダート 4時間耐久レース 総合10位
		12月20日	キョウセイドライバースクール	ノーマルカー オンロード 4時間耐久レース <ATクラス>6位、9位
体	蹴球部	9月13日～10月25日	愛知淑徳大学 他	第8回愛知学生サッカーリーグ戦(後期) 2位(入替戦進出)
		12月6日～12日	名城大学第2グラウンド 他	入替戦 2敗(愛知学生リーグ残留決定)
体	柔道部	11月22日	愛知県武道館	平成21年 第57回 東海学生柔道冬季優勝大会 優勝(18年連続19回目) 優秀選手【法4・出口博基】【営3・稲垣亮】 平成21年 第2回 東海学生女子柔道冬季優勝大会 3位
		12月5日～6日	石川県 松任総合運動公園柔道場	第6回湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会 <男子A60kg級>優勝【法3・石飛裕太】、<男子A90kg級>優勝【法1・西尾良太】
体	少林寺拳法部	12月13日	南山大学名古屋キャンパス	第6回少林寺拳法東海学生新人大会 <男子単独演武段外の部>2位【法1・小林永河】
体	女子駅伝部	11月8日	福井県福井市	第25回スーパーレディス駅伝競走大会 5位(名城A)、19位(名城B)
		12月6日	知多半島	第3回東海学生女子駅伝対校選手権大会 名城大学A 1位
		12月23日	茨城県つくば市	第7回全日本大学女子選抜駅伝競走 3位
体	スキー部	1月5日～9日	長野県 志賀高原西館山スキー場	第25回全日本学生アルペンチャンピオン大会 <アルペン競技>SL種目 6位【済4・新家崇也】
		1月9日～17日	長野県 白馬五竜スキー場 他	全日本インカレ(秩父宮杯・秩父宮妃杯・寛仁親王杯 第83回全日本学生スキー選手権大会) <団体3部>14位、<アルペン>SL2位、GS9位【済4・新家崇也】、<クロスカントリー>クラシカル10km 8位【人2・鯉江祐貴】
		1月30日～31日	長野県 岩岳スキー場	第55回中部日本学生スキー選手権 総合5位
		2月14日～21日	岩手高原スノーパーク	2010岩手高原全日本学生アルペン大会 <アルペン競技>SL第1戦 6位、SL第2戦 5位【済4・新家崇也】
		10月24日～25日	長野県 帝産アイススケートトレーニングセンター	第32回日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会 <500m>5位【済3・佐藤弘章】
体	スケート部	10月23日～25日	大阪府 臨海スポーツセンター	第3回西日本学生フィギュアスケート選手権大会兼第82回日本学生氷上競技選手権大会選考競技会 総合13位【理3・村上友季子】
		11月27日～29日	日本ガイシホール	The 19th Aichi Figure Skating Competition 総合10位【理3・村上友季子】
		12月19日～20日	長野県 若里多目的スポーツアリーナ	第33回全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会 <500m>優勝、<1000m>22位、<1500m>20位、<SF3000m>7位 総合4位【済3・佐藤弘章】(2010世界選手権・2010世界チーム選手権 日本代表に選抜)
		3月5日～3月7日	長野県 帝産アイススケートトレーニングセンター	第57回全日本都道府県対抗競技会 男子成年1000m 準決勝敗退【済3・佐藤弘章】
		3月19日～21日、27日～28日	イタリア共和国 ボルミオ	2010世界選手権大会、2010世界チーム選手権大会 日本 チーム総合7位【済3・佐藤弘章】
		11月21日	名古屋市中村スポーツセンター	第41回東海学生卓球各部別大会 3・4部リーグ<シングルス>8位【理2・前田功平】、<ダブルス>3位【済4・五十嶋孝介、理2・前田功平】
		12月19日～20日	名古屋市天白スポーツセンター	第15回名誉会長杯争奪東海学生卓球大会 <男子2位トーナメント>男子Aチーム 8位
体	軟式野球部	11月16日	岡崎総合運動場 他	東海学生軟式野球連盟 新人戦 2位
体	日本拳法部	11月15日	愛知学院大学日進学舎体育館	第21回中部新人日本拳法個人戦優勝大会 優勝【法1・若山大和】、準優勝【農1・谷口勝国】
体	バーベルトレーニング部	11月8日	岡崎中央総合公園体育館	第35回東海パワーリフティング選手権大会 男子<75kg級>1位【理2・平松佑介】、女子<52kg級>1位【理1・番詩織】、<60kg級>2位【理1・竹内あい】、<67.5kg超級>2位【理2・水野綾乃】

PRIZE

18団体と42人を学長表彰 名城大学スポーツ・文化後援会の表彰も

平成21年度の学長表彰式が3月12日、名城ホールで行われ、18団体と42人が表彰を受けました。また同時に、名城大学スポーツ・文化後援会からも3団体と9人に対し表彰が行われました。

表彰式の後、会場を名城食堂に移し、祝賀会を開催。あいさつで下山学長は「これから名城育ちの達人の先頭に立って大学の名を高めていってほしい」と祝辞を述べました。

今年はいくつかのクラブが合宿や大会と重なったために、出席できない学生が多

かったものの、

名城大学スポーツ文化・後援会の上林晃会長による乾杯で会が始まると、食事をしながら談笑

する学生たちの明るい声があちらこちらで聞こえ、また、下山学長との記念撮影が行ったりしました。祝賀会は応援団リーダー部による名城節で締めくくられ、学生たちが肩を組んで歌いました。



学長表彰を受ける鈴木将也さん(ボランティア協議会)

PRIZE

SRC同好会が「名古屋市長賞」受賞

薬学部のボランティアクラブ「SRC同好会」が、名古屋市長賞(民間社会福祉事業

功労者感謝状)を受賞しました(SRC同好会の記事は巻末輝く青春シリーズ)にも掲載。



SRC同好会のみなさん

SRC同好会は「八事ひよこ隊」という名前、毎週水曜日の7

時から8時に名古屋第二赤十字病院の小児病棟で入院している子供たちと一緒に工作をして遊ぶ、という活動をしています。部員たちは、「常に目指しているのは、子供にとって入院生活での楽しみになるということ。実際に、本人やお母さん方から楽しかったと言われると、『やってよかった』と感じます。今回はそれが認めていただけ」ということで、部員全員で喜びました」と受賞の喜びを話しました。

SRC同好会は平成17年度にも、「愛知県知事賞」を同じ取り組みで受賞しています。これからも、引き継がれてきた病院との信頼関係をそのままに、たくさんの子供たちを笑顔にしていってほしいです。

EVENT

第2回ホームカミングデー開催

昨年11月28日、第2回卒業30周年ホームカミングデーを開催しました。

今回は大学を卒業して30年となる昭和55年3月の卒業生140人が参加、名誉教授も交えて総勢200人となりました。懐かしの学食体験、キャンパス見学会、記念写真コーナーなどの企画とともに、第1部は昭和32年法商学部卒業の和田直さんと、「シックステッド」によるジャズコンサート、第2部の懇親交流会では昭和55年商学部卒業の柴田弘さんと小川政明さんのフォーデュオ「しぐれ城」による懐かしのフォー

クコンサートなどが開催されました。

終了時には卒業生代表として農学部卒業の谷内律夫さんが、「行き詰まったときは原点に帰ることが重要、行き詰まったら原点である母校へ来たい。また、我々も地方から母校を支え、母校とともに発展したい」とあいさつされ、30年来の友人、今回初めて友人となった人など卒業生と大学の絆を深める一日となりました。



第1部のジャズコンサート

EVENT

自然と共に生きる——松本市で信濃シンポジウム開催

昨年11月21日、長野県松本市の松本東急インにおいて名城大学信濃シンポジウムを開催、卒業生や一般市民など約100人が参加しました。

本シンポジウムのテーマは「自然と共に生きる」。特別講演では、有限会社硫黄岳山荘社長の浦野岳孝氏が「Keep Greens 山荘オーナーが語る環境への取り組み」と題し、山荘での環境



会場はほぼ満席に

対策や八ヶ岳に生息する貴重な動植物について、美しい自然の写真を織り交ぜて紹介し

ました。浦野氏は「山荘においても環境を意識せずには運営できない時代になった。環境を守るために最も大事なのは当事者の熱意」と語りました。続いて、名城大学からの情報発信として、大学院総合学術研究科の鈴木茂廣教授が「森林浴と人の心と健康に影響を与える森林の効果」と題し、都市公園や市街地などそれぞれの環境が体に与える効果や、運動と停止における自律神経活動の状態などについて講演しました。

会場では、ボランティア協議会の活動やエコキャンパスプログラム「親子里山自然教室」、ISO14001の取り組みについてのパネル展示も行われ、協力した学生らが熱心に説明していました。

エコキャンパスプログラム

【第3回】
自然薯掘り体験をする子どもたち



【第4回】
シイタケの菌打ちを体験する参加者たち



親子里山自然教室

第3回 自然薯掘り体験など
第4回 シイタケの菌打ちなど

今年10月に名古屋市内で開催されるCOP10(生物多様性条約第10回締約国会議)のパートナーシップ事業として名城大学と読売新聞社が展開中の「エコキャンパスプログラム」親子里山自然教室(第3回(昨年11月14日)と第4回(2月13日)が岐阜県可児市の「我田の森」と可児キャンパスで開催されました。

第3回 親子6組が参加し、森林インストラクターから里山の草木などについて説明を受けた後、自然薯掘り体験。その後、その自然薯を使ったとろろめしと豚汁に舌鼓を打ち、おながが膨らんだ後は里山クラブ可児の皆さんが手作りした「わんぱく広場」を体験しました。

午後からは、可児キャンパスにて、都市情報学部の小池聡教授とゼミ生によるネイチャーゲーム(「木の鼓動を感じよう」「木の葉かるた大会」とハンモック体験を行いました。

第4回 親子5組が参加し、里山の冬の営みの一つ「シイタケの菌打ち」体験をしました。里山クラブ可児の皆さんから電動ドリルの使い方を見せてもらいながら、コナラの原木に穴を開けて菌を植え付けました。その後、竹細工でダイコン玉を飛ばす鉄砲を作ったり、落ち葉を集めてサツマイモを焼くなどの里山体験を満喫。午後からは可児キャンパスにて、小池教授の「里山ミニゼミナール」の講義を受けた後、キャンパス内の斜面で、落ち葉やもみ殻、土などを重ねて堆肥作りを体験しました。

堆肥作りを体験しました。

卒業生の方から 懐かしいお写真が届きました

写真**1**と**2**は昭和40年代、今はなき天白1号館北側にあった相撲部の土俵の写真です。昭和44年10月には大関北の富士を招き、土俵開きも行われたそうです。さらに、写真**3**は昭和46年に滋賀県近江八幡市立小学校で行われた西日本選手権で団体戦第3位に輝いた時の表彰式の模様です。
写真のご提供、ありがとうございました。



2005年度から、「学校法人名城大学における基本戦略について (Meijo Strategy-2015) [MS-15]」を策定し、2015年までの戦略構想を発信しています。

2010年度も、引き続き、ビジョンである「広く社会に開かれた日本屈指の文理融合型総合大学」「生徒の夢を育む愛知県下No.1の私立高等学校」を目指して取り組み、ミッションステートメントである「名城育ちの達人を社会に送り出す」を果たしていきたいと考えています。

学校法人 名城大学の 基本戦略 (MS-15) について

MS-15
(2010年度)
戦略プラン
(附属高校)

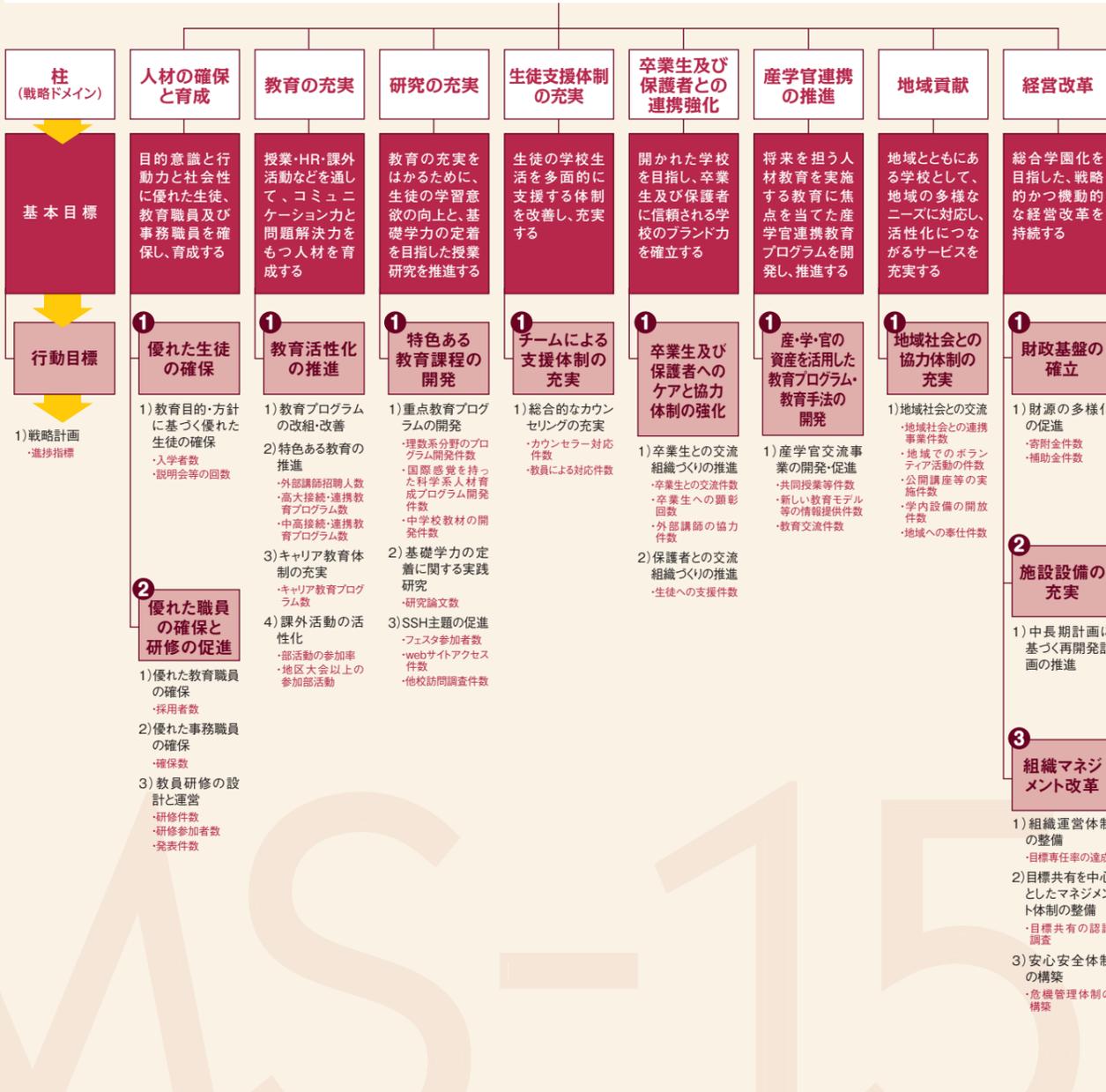
「名城育ちの達人を社会に送り出す」

〔2015年をマイルストーンとした長期ビジョン〕

生徒の夢を育む愛知県下No.1の私立高等学校を実現する

〔附属高校中期ビジョン〕

満足度No.1を目指し、「知・徳・体」の調和した生徒を育成する



MS-15
(2010年度)
戦略プラン
(大学)

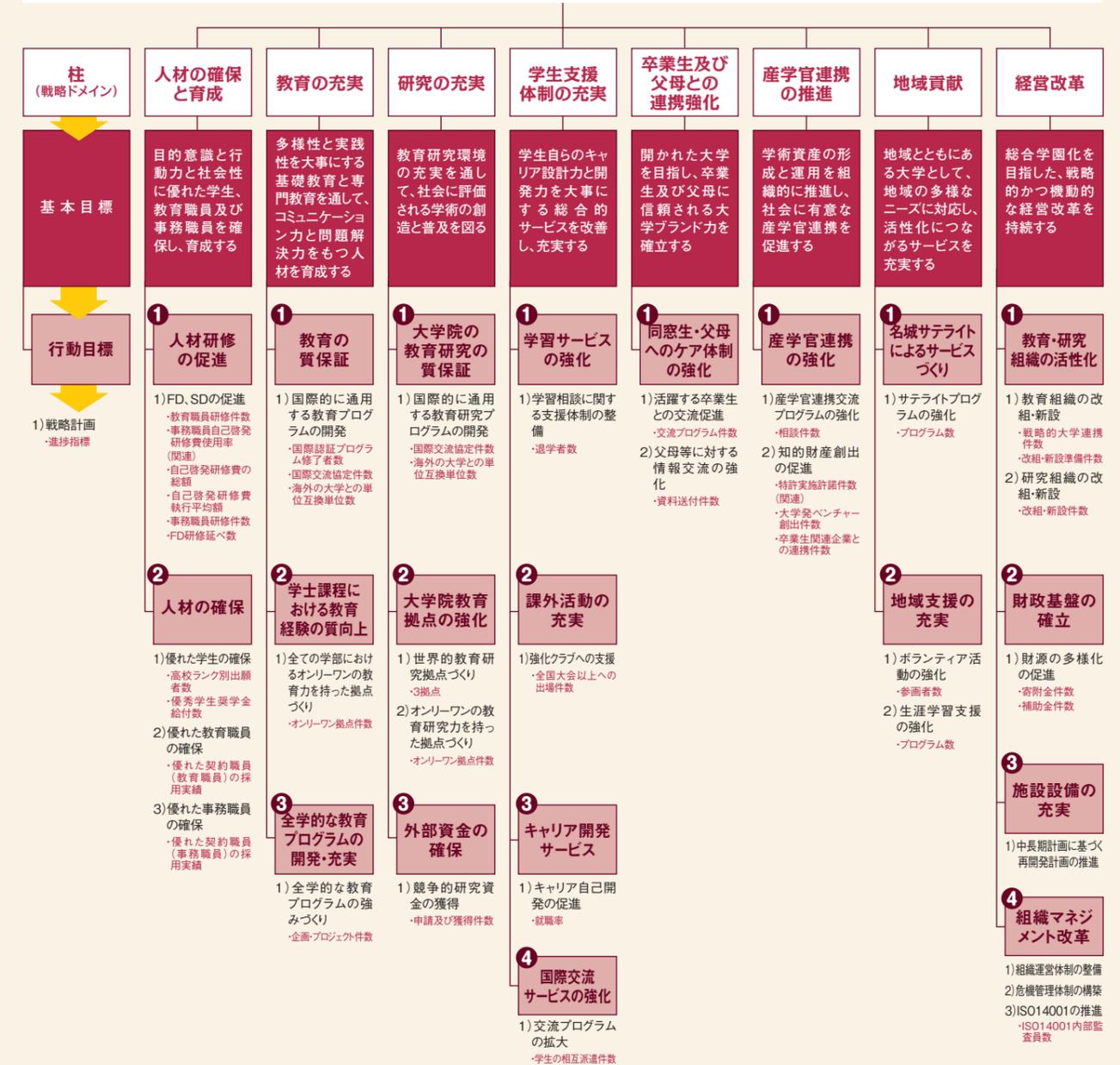
「名城育ちの達人を社会に送り出す」

〔2015年をマイルストーンとした長期ビジョン〕

「総合化」、「高度化」、「国際化」により、広く社会に開かれた日本屈指の文理融合型総合大学を実現する

〔2010年をマイルストーンとした中期ビジョン〕

社会から評価される大学づくりを目指して、「教育力」「研究力」「就職力」「社会力」「資源力」の向上に努める



3 「研究の充実」分野

- 世界水準の研究発信に向けて、特色ある研究拠点づくりを支援する。
 - ・総合研究所における研究センターの体制整備を支援する。
 - ・ナノテクノロジー、LEDを始めとする世界先端研究拠点を支援する。
- 大学院における国際的通用性の高い教育研究プログラムを支援する。
- 外国を含めた他大学院、研究所等との連携研究を支援する。
- 外部研究資金の獲得を奨励し、必要な支援策を講ずる。
- SSH、高大一貫教育を始めとする附属高等学校の特色ある教育プログラムの開発・研究を支援する。

4 「学生・生徒支援体制の充実」分野

- キャリア自己開発の観点から、進路・就職力の向上策を支援する。
 - ・情報共有等を目的とした企業との連携強化策を支援する。
 - ・就学意欲の向上等を目的とするインターンシップの充実策を支援する。
 - ・公務員・各種資格取得を支援する。
- 新入生・在学生への経済不況に対応した奨学金制度の整備充実を支援する。
- 学生・生徒の実態調査を行い、満足度の向上を目指した取組を支援する。
- 課外活動の強化クラブへの支援を強化し、育成環境の充実策を講ずる。
- 国際交流活動の活性化に向け学内外への情報発信を支援する。
- 留学生に対する各種支援の充実と在学生の海外研修制度を支援する。
- 附属高等学校のチームカウンセリングの充実策を講ずる。

5 「卒業生及び父母(保護者)との連携強化」分野

- 卒業生及び父母(保護者)との交流の促進を支援する。
- 校友会等の団体との連携を推進し、ブランド力向上に向けた取組を支援する。

6 「産学官連携の推進」分野

- 産学官連携部門の整備充実を支援する。
 - ・LED研究センター(仮称)を活用した取組を支援する。
 - ・大学発ベンチャーに対する各省庁等との連携を支援する。
- 特許を始めとする知的財産創出を支援する。
- 教員の研究シーズを発掘し、シーズを生かして新しい製品やサービス、事業を生み出すため、企業及び各省庁等との連携を支援する。

7 「地域貢献」分野

- 大学づくりと街づくりの一体化を図り、地域に密着した大学を目指す取組を支援する。
 - ・安心安全の地域づくりに向けたボランティア活動を支援する。
 - ・名城サテライトにおけるプログラム強化を支援する。
 - ・地域生涯学習プログラムに対する拠点づくりの支援策を講ずる。
- 附属高等学校の地域社会との交流促進を支援する。

8 「経営改革」分野

- 総合学園化構想を踏まえた取組を推進する。
 - ・平成25年4月開設を目指し、附属中学校の設置に向けて取り組む。
 - ・新たな学部、大学院研究科の設置に向けて取り組む。
 - ・開学100年を目指した周年事業プロジェクトの推進に取り組む。
- 施設設備の充実に向けて、再開発計画の実行と評価に取り組む。
- 組織マネジメントの観点から、担当理事制及び事務組織の改革整備に取り組む。
- 附属高等学校における目標共有を中心としたマネジメント体制を整備する。
- 社会的責任を意識した危機管理体制の構築に取り組む。
- 人材のプロフェッショナル化を促す人事考課制度の導入、給与体系の見直しに取り組む。
- ISO14001の推進を継続して取り組む。
- 収支構造改善を目指した取組を推進する。
 - ・補助金及び外部資金等の確保に向けて組織的に取り組む。
 - ・年度目標額の設定と達成に向けた募金事業に取り組む。

本法人のミッション・ステートメント『名城育ちの達人を社会に送り出す』を果たすべく、平成22年度は、平成21年度の取り組みを踏まえ、

- ①学を促す教職協働のPDCAの構築
- ②新学部・研究科の設置
- ③総合学園化構想を踏まえた附属中学校の設置
- ④開学100年を目指した周年事業プロジェクトの推進

を事業の柱として推進します。



I 事業方針

- 1 他校に負けない教育の特色づくりを奨励し支援する。
- 2 戦略的連携を活用して地域および世界レベルの研究拠点の環境基盤づくりを促進し支援する。
- 3 教育研究の向上につながる人材育成と業務効率化を促進し支援する。
- 4 在学生と卒業生の母校満足度を改善する教育研究環境をつくり出す。
- 5 寄附金財源の比率を上げる財務多様化戦略を推進する。

II 戦略プランに基づく事業計画の重点施策

1 「人材の確保と育成」分野

- 大学院教育を含むFD(Faculty Development)活動を支援する。
- 教職協働に基づく事務職員の人材高度化をめざすSD(Staff Development)を支援する。
- 優れた学生・生徒及び教職員の確保に向けた支援策を講ずる。
- 附属高等学校の活性化につながる教員専任率向上に取り組む。
- 附属高等学校における教員研修の充実を支援する。

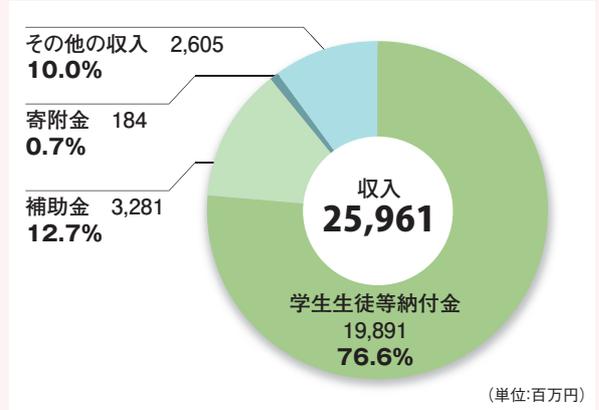
2 「教育の充実」分野

- 学士課程教育の質向上に向けて、特色ある教育拠点づくりを支援する。
 - ・JABEEを始めとする国際的に通用する教育プログラムを支援する。
 - ・初年次教育を含む全学共通教育の充実を支援する。
 - ・実践的英語力の底上げと卓越性への取組を支援する。
- アドミッションポリシーとディプロマポリシーとの一貫性を担保した体系的なカリキュラム運営を支援する。
- 附属高等学校の教育活性化と卓越性への取組を支援する。
 - ・附属高等学校のキャリア教育体制の充実を支援する。
 - ・附属高等学校の課外活動の活性化を支援する。

収入

本学の収入は、3/4以上が皆様からの納付金により成り立っています。

今年度も、学部・大学院を合わせて3,837人の新入学生を迎えることができ、収入は安定的に確保できる見込みです。



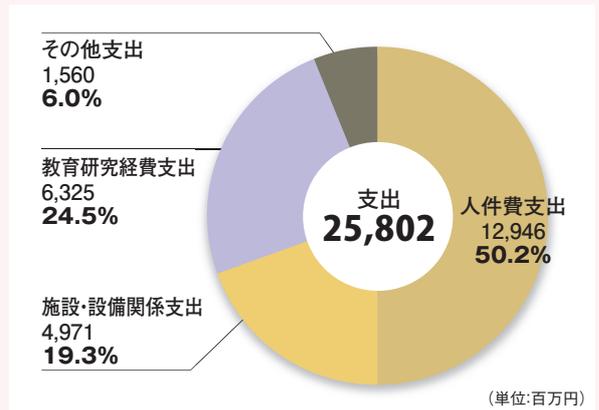
支出

本学の支出は9割以上が、教育・研究に関わる予算となっています。また、予算の中で、より高度な、きめ細やかな教育が出来るよう、効果的な支出を心がけています。

科目毎の主な内容は以下のとおりです。

1 人件費支出

教員を9人、事務職員を12人増員して教育・研究の充実を図って参ります。



2 施設・設備関係支出

支出予算の20%に当たる約50億円をかけて、施設・設備の更改を進めます。

- 1 太白キャンパスにおいて、「タワー75」、「共通講義棟(南・北)」「研究実験棟I」に続き、最新の実験室、研究室等を備えた「研究実験棟II」の建設に着手します。
- 2 薬学部6年制に伴い、学生数が増加し、実習施設の充実が求められています。八事キャンパス全体のリニューアルを進め、既に完成している「八事新1号館」に続き「八事新2号館」の建設に着手します。

- 3 発光ダイオード(LED)の世界的な研究拠点として、約10億円かけ、研究センターを建設してまいります。
- 4 スポーツ活動強化に向け、「日進総合グラウンド」に1.5億円かけて人工芝を設置します。この結果、第一、第二グラウンドと合わせ、主なグラウンドすべてが全天候型となります。

3 教育研究経費支出

支出予算の約25%に当たる約63億円を、「教育・研究用経費」や「学生支援」に充当します。学生サービスの更なる向上を目指してまいります。

- 1 IT環境を2億円かけて整備して、最新の教育・研究環境を提供します。情報処理教室のパソコンは、自習や就職活動にも利用可となっています。
- 2 経済不況対策として、奨学金制度を全国に先駆け導入しましたが、平成22年度も前年に続き1億円かけてまいります。修学困難な新入学生に対しては、39人分の前期学費の無償化を実施する他、在籍学生については昨年大幅増額した奨学金制度が今年度も用意されています。

名城大学教育振興資金

心のこもった貴重なご寄付、ありがとうございました。

学校法人 名城大学 理事長 大橋 正昭
名城大学 学長 下山 宏

「名城大学教育振興資金」に多くの皆様から温かいご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

寄付金は教育研究活動の充実、奨学金制度の充実、施設の整備充実、国際交流の推進などの教育研究環境整備に有効に活用させていただきました。

今後とも名城大学発展のためご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

名城大学教育振興資金 ご協力のお願い

今日、社会及び経済においてはグローバル化が進展し、加えて社会の高度化、複雑化に伴い、特定領域の知識のみでは対応できない状況となっております。このことから、社会も多様な人材を求めると同時に学生が目指す方向も多様化してきております。

こうした状況におきまして、「総合化」「高度化」「国際化」を念頭に置き、本学の特徴でありあます文系・理学学部がバランスよく配置された総合大学としての強みを活かした基礎教育、および実学を充実させ、学際的問題解決能力及び高度な独創的能力を有する専門職人材を養成することこそが使命であると考えております。

本学では、学生個人々に焦点を当て、学生が求めている多様な知的好奇心に応えるべく、学部等の枠を越えた幅広い知識の修得を目的とした教育プログラムの提供、ボランティア活動等の社会貢献活動を通しての人間教育、ITを活用した教育改革、国際化に対応した人材の育成等を進めると同時に、キャリア教育を含めて、学生生活を入学から卒業までトータル的に支援していきたいと考えております。絶えず学生のニーズに応え続け、学生を主役とした活気ある大学を目指して、教職員一同日々研鑽努力をしております。

しかしながら、こうした学生のニーズに応えたいきめの細かい教育を実践するためには多くの経費がかかります。その財源として、自助努力による資金の調達に最大限の努力を重ねておりますが、なお理想への道は遠く、経費の節減をはかりながらも、卒業生、在学生のご父母、企業等の皆様のご理解とご協力を待たなければなりません。本学では、このような状況の下、教育研究活動の充実、奨学金制度の充実、施設の整備充実、国際交流の推進などの教育研究環境の整備に対してご支援、ご協力をいただきたく募金事業「名城大学教育振興資金」を継続して展開しております。

経済情勢の厳しい折、任意とはいえ、はなはだ心苦しくは存じますが、何卒趣旨をご理解のうえ、ご賛同を賜りたく心からお願い申し上げます。

■税制上の優遇措置(個人の場合)

寄付金が2千円(22年より適用)を超える場合、その超えた金額が当該年の課税所得から控除され、所得税が減税されます。

当該年中に支出した寄付金の総額から2千円を差し引いた金額が寄付金控除額となります。ただし、当該年分の総所得金額等の100分の40が限度です。

■申込みおよびお問合せ先

「教育振興資金」に関するお申込みおよびお問合せは、同封の資料請求ハガキをご利用くださいますようお願いいたします。

至急、募金要項・寄付申込書等の関係書類をお送りいたします。



名城大学教育振興資金募金事業に係る寄付のお申込みおよびお問合せ先

経営本部 総務部(募金) (052)832-1151(代)

名城大学教育振興資金 寄付者ご芳名

ここに、当該募金事業開始時の平成17年1月1日から平成22年3月31日までの寄付者ご芳名を掲載させていただきます、併せて温かいご芳志にお礼申し上げます。

なお、この募金は随時受け付けておりますので、今後とも皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

学校法人 名城大学 理事長 大橋 正昭
名城大学 学長 下山 宏

寄付者ご芳名 (金額順・五十音順で、敬称は勝手ながら省略させていただきました。※は2回以上ご寄附をいただいた方で、平成17年1月からの累計額が掲載しております)

寄付金額(円)	個人名
卒業生	
8,016,592円	吉村 健
1,010,000円	一柳 絆※
900,000円	松田 昌久※
600,000円	匿名 1名※
300,000円	近藤 真
260,000円	加藤 哲也※
220,000円	三上 孝之
200,000円	井伊 一明※
	周 進升※
	田中 信治
160,000円	大塔 正敏※
150,000円	伊藤 恒生※
132,000円	花谷 和重※
120,000円	高橋 克巳
110,000円	杉本 敏郎※
	平岡 久尚※
	堀川 浩良※
100,000円	大嶽 松美
	大森 稔
	鬼頭 勇
	坂ノ上 瀬戸夫
	滝藤 一秋
	牧村 正光※
80,000円	片境 貢
	中島 久勝※
75,000円	山下 春雄※
70,000円	井狩 雅弘※
60,000円	浅井 和吉※
	伊室 純義※
	河竹 朗※
	東山 通泰※
50,000円	青木 利和
	柿原 清章
	木村 英治
	鈴木 彰二
	山本 健司
40,000円	岡田 治久※
	白井 一吉※
	山口 勝治※
30,000円	熱田 久
	上野 誠
	大野 豊
	勝野 隆
	加藤 春夫
	前田 裕美
	溝口 敏博※
	山田 雄久
25,000円	田代 稔
21,200円	本岡 國重※
20,000円	青木 一男
	青山 貞治※
	伊庭 克英※
	尾崎 稔※
	金井 賢治※
	作間 勘治
	塩野 友二郎※
	鈴木 啓治
	鈴木 清司
	高野 龍彦
	牧 隆弘
	松澤 淳
	水野 信彦
	宮地 賢二
	山田 健二※
	山田 能久※
15,000円	廣瀬 弘平※
10,000円	浅田 恭之
	浅海 寛二
	新井 康男
	荒深 康彦
	岩崎 征一

寄付金額(円)	個人名
10,000円	岩田 大介
	岩室 隆
	内山 隆二
	宇野 しのぶ
	大矢 義郎
	梶田 正勝
	粕谷 國夫
	神谷 和孝
	神谷 和人
	神谷 政義
	亀井 浩行
	河村 幸俊
	鬼頭 一隆
	金原 吉隆
	久場 弘
	高良 功
	瀬島 善一
	谷口 清司
	谷口 時弘
	土屋 紀生
	坪井 善樹
	中島 健
	中島 幹文
	中西 正和
	成瀬 哲資
	林 弘
	坂野 公平
	平田 聡
	水野 武
	水上 豊
	溝渕 真平
	村島 輝彦
	森 誠
	矢野 博志
	横田 哲治
	吉田 直人
	渡辺 裕之
8,000円	雪竹 勝
5,000円	可児 武
	黒川 幸雄
	柘植 信彦
	新谷 孝
	匿名
	光野 雄二
	坪井 治水
在校生父母	
430,000円	匿名 1名※
300,000円	橋本 毅
200,000円	匿名 1名
100,000円	大野 省造
60,000円	山本 秋人※
50,000円	石野 陽子
	岡田 義久
	丹羽 豊一
	萩原 裕司
30,000円	阿部 和裕
	木戸 利秋
	小林 和司
	鈴木 秀次※
20,000円	上村 廣実
	安田 青
10,000円	伊藤 靖子
	河合 省二
	杉本 直巳
	鈴木 憲行
	高山 男成
	寺本 弘
	永田 範明
	花井 和彦
	丸岡 透
	和佐田 政行
5,000円	亀山 了

寄付金額(円)	個人名
5,000円	佐藤 満里子
篤志家	
1,500,000円	日比野 三吉彦※
430,000円	松井 る里恵※
107,139円	孫 凱
100,000円	伊藤 孝司
	近藤 徳夫
80,000円	科野 元蔵※
70,000円	匿名 1名
10,000円	伊東 國宏
	匿名 1名
教職員(退職者含む)	
1,900,000円	立岡 亘※
1,800,000円	松尾 秀雄
1,120,000円	中井 剛※
1,000,000円	赤崎 勇※
630,000円	飯島 澄男※
600,000円	原 彰※
560,000円	戸田 千登世※
520,000円	板倉 文忠※
500,000円	長尾 好泰
	鍋島 俊隆※
430,000円	富田 すみ子※
340,000円	佐藤 俊之※
300,000円	香川 道子※
	長尾 正志
	匿名 1名
290,000円	大田 良二※
250,000円	大塚 昭信
	久保 全弘※
	小嶋 伸夫※
	杉下 潤二※
	田中 雅幸※
230,000円	山本 新※
200,000円	岡田 邦輔
	杉岡 仁※
	藤田 裕士※
	松岡 是治※
	匿名 1名
180,000円	亀山 勉※
151,375円	余語 弘※
140,000円	犬飼 斉※
	難波 栄子※
	難波 輝吉※
130,000円	横野 均※
120,000円	圃 久江※
	竹内 烈※
110,000円	上田 宣昭※
	上村 鉄雄※
	垣谷 俊昭※
100,000円	阿知葉 征彦
	有田 辰男
	有田 豊
	稲垣 公治
	海野 孝憲
	奥田 和代
	奥出 宗重
	金子 林爾
	金田 典雄
	河合 勉
	菊川 浩治
	小林 康助
	佐藤 高明
	佐藤 和彦※
	鈴木 徳行
	津川 定之
	鶴沢 真一
	寺澤 邦彦
	富田 豊照
	中村 秀幸※
	那須 初治※
	橋本 実

寄付金額(円)	法人名・個人名
企業・団体	
105,411,372円	創光科学(株)※ 代表取締役 野上 宏
50,000,000円	(有)エム・ユー・サービス※ 代表取締役 杉原 久義
34,000,000円	名城大学校友会※ 会長 林 豊史朗
9,000,000円	豊田合成(株)※ 取締役社長 若山 甫
6,000,000円	大江興業(株) 代表取締役 小林 弘明
5,120,000円	名城大学生活協同組合※ 理事長 國村 道雄
3,000,000円	(株)ジャパンビバレッジ※ 上席執行役員 東 良久
	(株)ジャパンビバレッジコミサー※ 代表取締役 稲穂 隆利
2,170,000円	エームサービス(株)※ 代表取締役社長 石田 久人
1,720,000円	(株)名城食堂※ 代表取締役 墨 義政
1,500,000円	名城大学理工学部80周年記念事業実行委員会 実行委員長 下山 宏
	名城大学機械会 会長 梶田 正勝
1,360,000円	(株)葵フーズディナーズ※ 代表取締役 奥田 葵
1,200,000円	(株)名城プロセスマネジメント研究所※ 代表取締役 河田 信
1,000,000円	東京海上日動火災保険(株) 愛知北支店長 山瀬 利明
760,000円	アパマンショップ塩釜口店※ 代表取締役 中根 正江
750,000円	(株)アイコーメディカル※ 代表取締役 加藤 弥生
550,000円	富士通(株)東海営業本部※ 本部長 花田 吉彦
400,000円	名城大学校友会富山県支部 支部長 片境 貢
380,000円	スガキコシステムズ(株) 代表取締役 菅木 伸一
300,000円	(株)新東通信※ 代表取締役会長 谷 喜久郎
	(株)竹中工務店名古屋支店 取締役支店長 佐藤 明
	(株)トヨタエンタプライズ※ 代表取締役 根石 廣正
	ピープルスタッフ(株)※ 取締役社長 日比野 三吉彦
	(株)三越名古屋栄店 取締役名古屋栄店長 松村 茂
	名城大学校友会関東支部 支部長 山口 勝治
	名城大学校友会岐阜県支部※ 支部長 溝口 敏博
	名城大学体育OB連合会 実行委員長 柴田 守
210,000円	(株)メイトー※ 代表取締役 大岩 政敏
200,000円	(株)城下エンジニアリング 代表取締役会長 屋嘉比 政一
	トヨタカラーラ名古屋(株) 代表取締役 後藤 善和
150,000円	三機工業(株)中部支社 常務執行役員支社長 安藤 憲正
	(株)銭高組名古屋支店※ 執行役員支店長 岡本 一彦
140,000円	日本マクナルドホールディングス(株) 代表取締役 原田 永幸
130,000円	(株)ちくさ正文館※ 代表取締役 谷口 正和
110,000円	橋本電機工業(株)※ 代表取締役社長 橋本 恭典
100,000円	(株)榮美通信 代表取締役 川村 知哉
	(株)大西塾学中部支店 代表取締役副社長支店長 大西 弘高
	教育産業(株) 代表取締役 磯村 良司
	(株)サガミチェーン 代表取締役 眞鍋 洋治
	山陰酸素工業(株) 代表取締役社長 並河 勉
	(株)産通名古屋支社 取締役支社長 吉田 春夫
	(株)進研アド 代表取締役 金代 健次郎
	(株)全日警名古屋支社 取締役支社長 宇野 文孝
	大成建設(株)名古屋支店 常務役員支店長 鎌田 勝
	NPO法人たすけあい名古屋 代表理事 渡部 勝
	(株)中京銀行※ 取締役頭取 末安 堅二
	常川印刷(株) 代表取締役 常川 知泰
	(株)テクノ西村 代表取締役 西村 己恵子

寄付金額(円)	法人名・個人名
企業・団体	
100,000円	(株)ナガラ 代表取締役 早瀬 実
	名古屋セントラルクリニック 理事長 黒柳 幸子
	名古屋ビルサービス(株) 代表取締役 河合 隆二
	富士ゼロックス(株)中部支社 ドキュメントサービス課課長 山田 利雄
	(株)富士通中部システムズ※ 代表取締役社長 松下 公一
	松本テクニコ(株) 代表取締役 松本 淳子
80,000円	(株)三菱東京UFJ銀行平針支社※ 支社長 天城 宏紀
70,000円	(株)セイコー 代表取締役 勝野 隆
	(株)名古屋銀行塩釜口支店※ 支店長 浅野 靖
	菱電エレベータ施設(株)名古屋支店 取締役支店長 小城 良文
50,000円	(株)ウエストゲイト 代表取締役 岡田 正則
	(社)オリエンタル労働衛生協会 理事長 岩塚 徹
	カミヤ産業(株) 代表取締役 神谷 昭司
	(株)光洋社 代表取締役 渡邊 義敬
	(株)コトジヨー 代表取締役 大岩 克重
	(株)三弘 代表取締役 伊藤 弘一郎
	(株)ジェイネット 代表取締役 土屋 泰弘
	中央可鍛工業(株) 取締役社長 武山 尚生
	(株)デイスコ名古屋支社 支社長 坂戸 隆文
	東海設備(株) 代表取締役 堀田 一則
	(有)名古屋運搬機 代表取締役 玉城 清一
	尾西信用金庫 理事長 大野 誠一
	(株)敏弘社 代表取締役社長 後藤 昌久
	(株)貿易広告社 代表取締役社長 池田 勇
	(株)ミニミニ 代表取締役 森 友次
47,000円	東名紙業(株) 所長 三田村 聡
40,000円	(有)アイショウ※ 代表取締役 平松 徹也
	(株)日本旅行名古屋教育旅行支店※ 支店長 下村 和人
30,000円	(株)アイワット※ 代表取締役 岩田 玄知
	朝日新聞名古屋本社 広告局長 高津 利明
	(株)荒川印刷 代表取締役 荒川 幹夫
	(有)シーガルジャパン 取締役 名古屋 信孝
	(株)土屋組名古屋支社 取締役支社長 柴馬 靖人
	デュプロ販売(株) 代表取締役 河口 曠成
	凸版印刷(株)中部事業部 取締役中部事業部長 名取 幸雄
	(株)都民防災設備センター 代表取締役 山口 勝治
	(株)名大社 代表取締役 小野 良樹
20,000円	(株)朝日工業社名古屋支店 取締役支店長 山本 忠雄
	(株)大林組名古屋支店 専務取締役支店長 中谷 章
	ヒロタ(株) 代表取締役 廣田 孝昭
10,000円	(財)愛知県観光協会 代表 渡辺 民夫
	(株)有光組 代表取締役 有光 和雄
	(有)オーエ 代表取締役 水谷 勝彦
	(株)サポーティング中京 代表取締役 佐野 悟
	(有)田口建築 代表取締役 田口 雅幸
	中日新聞社 販売局
	ナカバヤシ(株)名古屋支店 支店長 橋本 英彦
	(株)山田商店 代表取締役 山田 秀樹
	読売新聞中部支社 中部支社長 三浦 光男

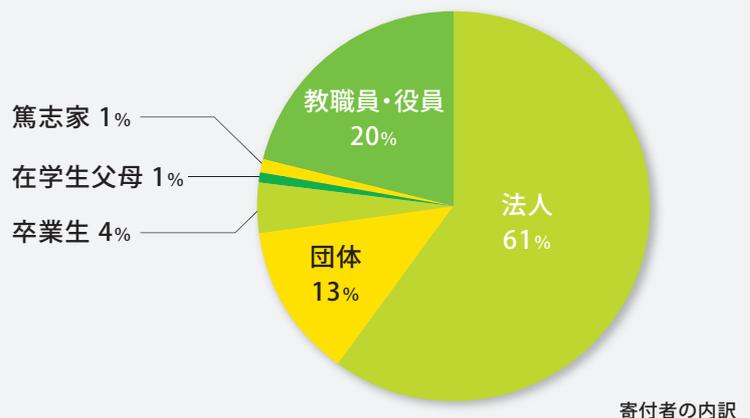
寄付金額(円)	個人名
100,000円	藤田 秀臣※
	藤田 百合子※
	船隈 透
	松岡 美智子
	吉久 光一
90,000円	越立 政彦※
80,000円	新井 良一※
	長澤 崇雄※
70,000円	武藤 正美※
	山ノ井 基臣※
63,000円	長谷川 清※
60,000円	伊藤 康児
	大脇 肇※
	岡崎 次男※
	河田 信※
	鶴田 弘樹※
	古家 守※
	松田 正吾※
53,000円	永松 正※
52,000円	上村 克義※
51,000円	山口 正好※
50,000円	青野 求
	青山 高美※
	石神 栄蔵
	江尻 典雄※
	木下 栄蔵
	小崎 道廣
	清水 泰弘※
	高橋 陽子
	竹内 市郎
	寺田 幸正
	内藤 孝行
	長沼 嗣雄※
	春名 光昌
	半谷 眞七子
	牧田 一幸※
	三輪 一智
	森重 利文※
	山崎 初夫
45,000円	水野 仁子※
40,000円	石黒 健二※
	中村 博紀※
	日室 謹一※
	平井 英司※
	松井 寛※

寄付金額(円)	個人名
35,000円	生田 好三※
	高木 志郎※
30,000円	安藤 義則※
	今井 誠
	岡林 繁
	岡本 清郷※
	小川 明※
	尾関 富信※
	加藤 堯※
	佐藤 修※
	杉岡 敬二
	田中 寅夫
	橋本 昌紀※
	村山 重俊
	矢野 幾也※
	匿名 1名
20,000円	石原 廣男※
	伊藤 俊一
	宇佐美 勉
	小瀬 輝夫※
	篠原 力雄
	鈴木 正之※
	谷野 秀雄
	野田 幸裕※
	碓野 敏博
	林 和彦
	飛田 武幸
	藤田 衆※
	松本 幸正
	武藤 厚
	匿名 1名※
15,000円	古幡 昭英※
10,000円	青山 和順
	飯島 美恵子
	磯前 秀二
	岩田 修一
	岩下 健太郎
	薄井 孝明
	大武 貞光
	大村 智子
	岡本 真一
	小川 宏隆
	加藤 明夫
	加藤 浩一
	亀山 紘美

寄付金額(円)	個人名
10,000円	楠 美菜子
	久野 正
	小島 起則
	澄川 英之
	高橋 政稔
	高橋 祐次
	田口 勝平
	竹島 和夫
	楯 一也
	塚越 規弘
	土橋 明雄
	中村 育雄
	日向 信夫
	福井 博泰
	増田 ひろみ
	松澤 忠人
	松葉 和久
	松原 武徳
	水野 容子
	村田 泰美
	森田 健治
	山口 清
	山田 啓一
	吉田 文雄
5,000円	岡戸 浩子
	高屋 敬三
役員(退職者含む)	
10,000,000円	大橋 正昭※
4,500,000円	大澤 正隆※
3,500,000円	岩崎 正規※
2,000,000円	兼松 顯※
	下山 宏※
1,500,000円	池原 喜忠※
	神谷 忠雄※
1,210,000円	松田 昌久※
1,200,000円	板橋 一雄※
630,000円	杉山 秀勝※
500,000円	池田 輝政※
	白井 文吾
	新居 直祐※
400,000円	前田 直道※
230,000円	蜂矢 直樹※
150,000円	鈴木 良雄※
100,000円	青山 英次
	長谷川 信義

ご 報 告

名城大学が行う教育研究に関する活動に対して多くのご支援を賜りました。寄付金は学生の奨学金、教育研究施設整備に有効に活用させていただきました。



高校教員向け入試説明会 「名城大学進学懇談会」

	日時(受付開始は30分前から) / 会場	所在地 / 電話番号
金 沢	5月11日(火) 14:00~16:00 金沢都ホテル	〒920-0852 金沢市此花町6-10(金沢駅東歩2分) 076-261-2111
富 山	5月12日(水) 14:00~16:00 名鉄トヤマホテル	〒930-0004 富山市桜橋通り2-28(富山駅歩5分) 076-431-2211
福 井	5月14日(金) 14:00~16:00 ユアーズホテルフクイ	〒910-0006 福井市中央1-4-8(福井駅西口歩2分) 0776-25-3200
岐 阜	5月18日(火) 14:00~16:00 岐阜グランドホテル	〒502-8567 岐阜市長良648(長良橋北東) 058-233-1111
津	5月18日(火) 13:30~15:30 ホテルグリーンパーク津	〒514-0009 津市羽所町700(津駅東口) 059-213-2111
名古屋①	5月19日(水) 13:30~16:00 名古屋マリオットアソシアホテル	〒450-6002 名古屋市中村区名駅1-1-4(JR名古屋駅真上) 052-584-1121
彦 根	5月21日(金) 14:00~16:00 彦根ビューホテル	〒522-0002 彦根市松原町綱代口1435-1(彦根駅北東 車5分) 0749-26-1111
長 野	5月25日(火) 14:00~16:00 ホテルJALシティ長野	〒380-0834 長野市問卸所町1221(長野駅善光寺口歩7分) 026-225-1131
豊 橋	5月26日(水) 14:00~16:00 ホテルアソシア豊橋	〒440-0075 豊橋市花田町西宿無番地(豊橋駅東口) 0532-56-8888
松 本	5月27日(木) 14:00~16:00 松本東急イン	〒390-0815 松本市深志1-3-21(松本駅前) 0263-36-0109
浜 松	5月28日(金) 14:00~16:00 クラウンパレス浜松(旧浜松名鉄ホテル)	〒430-8511 浜松市中区板屋町110-17(浜松駅歩3分) 053-452-5111
静 岡	6月1日(火) 14:00~16:00 ホテル アソシア静岡	〒420-0851 静岡市葵区黒金町56(静岡駅北口歩1分) 054-254-4141
名古屋②	6月2日(水) 13:30~16:00 名城大学天白キャンパス	〒468-8502 名古屋市長良区塩釜口1-501 052-832-1151

高校生・保護者の方向け 「中部の私立大学展」

	日 時	会 場	時 間
浜 松	5月7日(金)	アクトシティ浜松	14:00~18:30
静 岡	5月8日(土)	ニッセイ静岡駅前ビル	11:00~17:00
岐 阜	5月15日(土)	じゅうろくプラザ	11:00~17:00
名 古 屋	5月29日(土)	愛知県産業労働センター	10:30~17:00 小ホール / 10:00~10:30開場式
	30日(日)		10:00~16:00 小ホール
四 日 市	6月12日(土)	じばさん三重	11:00~17:00
豊 橋	6月13日(日)	名豊ビル(豊橋グランドホテル)	10:00~16:00
岐 阜	8月28日(土)	じゅうろくプラザ	11:00~17:00
四 日 市	9月4日(土)	じばさん三重	11:00~17:00
豊 橋	9月5日(日)	名豊ビル(豊橋グランドホテル)	10:00~16:00
浜 松	9月11日(土)	アクトシティ浜松	11:00~17:00
名 古 屋	9月25日(土)	愛知県産業労働センター	10:00~17:00 小ホール
	26日(日)		10:00~16:00 小ホール

その他全国各地で進学相談会、入試説明会を実施しています。

オープンキャンパス

天白・八事キャンパス
7月31日(土) / 8月1日(日)
両日とも10:00~16:00(受付9:30~15:00)

可児キャンパス
7月31日(土) / 10月23日(土)
両日とも10:00~15:00(受付9:30~14:00)



校友会奨学金交付の様様

名城大学校友会 奨学金制度 について

名城大学校友会（林譽史朗会長、以下「校友会」という）では準会員である在學生に校友会活動を知っていただくとともに、学業や課外活動に真剣に取り組む学生たちを経済的に支援するために「名城大学校友会奨学金制度」を設けています。卒業後には校友会の正会員として各県支部、卒業生の会、同窓会等で活躍することで、母校名城大学の発展を支援していただいています。

平成21年度の校友会奨学生には全学で60人の応募があり、校友会奨学生選考委員による選考の結果、30人の奨学生を決定しました。昨年10月29日に名城大学校友会館において、林校友会長のほか、下山宏学長らが出席し「名城大学校友会奨学金交付式」を開催。林会長から奨学金20万円の交付通知書が一人ひとりに手渡されました。

林会長からは「校友会奨学金制度は卒業生である校友会員の皆様が、在學生を経済的に応援しようと設けられています。皆さんのそれぞれの目標を実現させるために役立てていただき、卒業後は後輩の皆さんへの経済的支援にご協力をお願いします」とのあいさつがありました。

また、下山学長は「元々な名城大学であるためには学生の皆さんが元気であることが大切です。応募があった60人の中から選ばれた皆さんが、校友会奨学金を有効に使い、学業に、課外活動に、そして元気で自分自身を高めていただくことを期待しています」との言葉がありました。

校友会奨学生を代表して農学部4年生から「校友会奨学金を支給していただきありがとうございます。卒業後は東京都にある税務関係機関で働くことになっ



あいさつをする下山学長

ています。校友会関東支部の一員として名城大学の名を首都圏で発信したいと考えています。校友会からの経済的支援に感謝します」との力強いあいさつがありました。

名城大学校友会では平成22年度はさらに内容を充実して在學生支援を行ってまいります。

校友会は卒業生の皆様の年会費で成り立っています。校友会への温かいご支援、ご協力をよろしく願います。

名城大学校友会ではホームページを開設して
名城大学校友会の年間行事や支部総会の開催日時などをご案内しております。

名城大学校友会 <http://www.meijo-ob.com/>

詳しくは名城大学校友会ホームページをご覧ください。

社名変更のご挨拶

このたび、名城大学からの資本100%の出資、また、創立15周年を迎えるにあたり、本年4月1日をもって、有限会社エム・ユー・サービスは、「有限会社名城大学サービス」と名称を改称するとともに、代表取締役が交代いたしました。これを機に、役員、社員一同、一致団結して社業の発展につとめ学生の皆様への支援をより一層行ってまいり所存でございます。

今後ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

有限会社名城大学サービス 代表取締役 鈴木 昭二
名古屋市天白区塩釜口1-501[名城大学内] 052(837)1511

MEIJO ORIGINAL GOODS

名城大学オリジナルグッズ 新商品のお知らせ



名城大学 絆の水 110円(税込)

「絆の水」のイワレ

学問、スポーツを通じて出来た「絆」をテーマに、学生・卒業生・教職員など、名城大学に係る皆様と共に歩み続けるために「名城大学絆の水」は誕生しました。この天然水を飲むことで、愛校精神を高め、さらに「名城大学 絆の水」は、社会貢献として「森のコエプロジェクト」に参加しています。1本で約1kgのCO₂吸収に協力できます。是非、プロジェクトにご参加をお願いします。

このたび、名城大学サービスでは、皆様のご要望にお応えして「名城大学オリジナルグッズ・フォトスタンド」を販売いたしましたところ好評につき完売いたしました。ご希望の方はご相談ください。

このフォトスタンドは、長野・木曾平沢で「名城オリジナル商品」として製造した漆塗りの格調高い商品となっております。

是非、記念品としてご利用いただければ幸甚に存じます。

※実際の商品は「黒漆塗り金箔飾りの名城大学ロゴ」入りとなっております。



名城大学オリジナルグッズ・フォトスタンド
4,300円(税込)

SRC同好会

元気をあげて、元気をもらって

薬学部学生会所属クラブ「SRC同好会」は、日本赤十字社愛知県支部の青年奉仕団に属しています。「SRC」とは「シニア・レッド・クロス」の略です。支部から依頼されて街頭献血や街頭募金などを行うこともあります。メインの活動となっているのが「八事ひよこ隊」としての活動です。

八事ひよこ隊は毎週水曜日の夜7時から8時まで、名古屋市昭和区にある名古屋第二赤十字病院の小児科で、入院している子どもたちに工作を楽しんでもらって、少しでも元気になってもらおうというボランティア活動です。SRC同好会が中心ですが、OBや他大学生、高校生が参加することもあり、この日はOBの刑部新さん(2001年薬学部卒)が仕事

を終えて活動に駆けつけました。

部長の永井智子さん(薬学部3年)は、「目の見えない子

や手の不自由な子がいることもあり、その都度考えながら行っています。子どもたちや親御さんが作品を作り上げて、楽しそうに笑ってくれる時が何よりうれしい」と活動

の難しさと喜びを教えてくださいました。八事ひよこ隊長の春日井悠司さん(薬学部3年)は「自分たちの方が逆に元気をもらっていると感じています」と話し、隊員たちにとってのやりがいにつながっているようです。

SRC同好会には薬学部だけでなく、他学部の学生も所属しています。春日井さんは「他学部からももっと参加してほしい」と話しました。



想 い

平成22年10月に愛知・名古屋で生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が開催されます。本学でも昨年5月からスタートしたエコキャンパスプログラムなど、COP10パートナーシップ事業をいくつか行っています(<http://www.meijo-u.ac.jp/eco/cop10.html>)。

エコキャンパスプログラムの「親子里山自然教室」は今年5月に最終回を行います。また、同プログラムの最後を飾るシンポジウムが9月18日(土)の第7回名城大学Dayで開催される予定です。詳細が決まり次第、大学ホームページや読売新聞でお知らせしていくほか、次号の名城大学通信でも取り上げたいと思います。

なぜ、いま生物多様性が重要なのか、COP10を機に考えてみるのも良いことだと思います。皆さんも、9月18日は名城大学に是非足をお運びください。



農学部卒業生の皆様へ 農学部創立60周年 記念事業のお知らせ

農学部では平成22年9月18日(土)、19日(日)の両日、創立60周年記念事業として記念式典・祝賀会、講演会を行います。ぜひご参加ください。

農学部卒業生の皆様には8月に名城大学校友会から発行予定の「校友会報」にて詳細をお知らせいたします。



9月18日(土)、名城大学Day開催!